

# 医学研究実施のお知らせ

本学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

**【研究課題名】** DPP-4 阻害薬が同種造血幹細胞移植後の GVHD に与える影響

## 【研究の概要】

### 研究の目的

糖尿病に対する通常量の DPP-4 阻害薬<sup>\*1</sup>の服用が、同種造血幹細胞移植<sup>\*2</sup>後の GVHD（移植片対宿主病<sup>\*3</sup>）の発症にどのように影響するかを検証することを目的としています。

\*1 経口血糖降下薬の一種で、GLP-1（インスリン分泌を促進する消化管ホルモン）を分解する DPP-4 を阻害することで血糖値を下げる

\*2 造血器腫瘍（血液がん）や非腫瘍性血液疾患の根治目的で行われる、他人の造血幹細胞を移植する治療方法

\*3 同種造血幹細胞移植後にドナー由来のリンパ球が患者の正常組織を異物とみなして攻撃する免疫反応

### 研究期間

承認日～2024年12月31日まで、研究の実施を予定しています。

### 対象となる方等

研究機関： 附属病院 葛飾医療センター 第三病院 柏病院

対象となる方：2010年1月1日から2019年12月31日までの期間で上記研究機関において同種造血幹細胞移植を受けた患者さんのうち、移植時に糖尿病をおもちになっていた患者さんです。

### 研究に利用する試料、情報等

KSGCT（関東造血幹細胞移植共同研究グループ）より提供された、個人情報が分からないよう匿名化されたデータ（疾患、治療内容、検査結果、臨床経過等）を解析に用います。

### 他の機関（検査会社等含む）へ試料や情報等を提供する方法

本研究では、下記のとおり提供致します。

提供先の機関：KSGCT（関東造血幹細胞移植共同研究グループ）データセンター

（研究責任者：自治医科大学附属さいたま医療センター 血液科 神田 善伸）

提供方法：紙媒体を追跡可能な方法で郵送

提供する試料・情報の種類：患者基本情報、治療内容、検査結果、臨床経過等の患者情報

## 【問い合わせ先（対応時間：平日 09:00 ~ 17:00）】

東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科講座

研究代表者：田上 晋（たのうえ すずむ）

電話：03-3433-1111（内線：9230）

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。